

2021年12月12日 午前礼拝
「天地創造の神様が人間とられた」 説教:大木英雄牧師

マタイ 1:18&19、イザヤ 53:6~8

マタイ

1:18 イエス・キリストの誕生は次のようであった。その母マリヤはヨセフの妻と決まっていたが、ふたりがまだいっしょにならないうちに、聖霊によって身重になったことがわかった。

1:19 夫のヨセフは正しい人であって、彼女をさらし者にはしたくなかったので、内密に去らせようと決めた。

イザヤ

53:6 私たちはみな、羊のようにさまよい、おのおの、自分かつてな道に向かって行った。しかし、主は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。

53:7 彼は痛めつけられた。彼は苦しんだが、口を開かない。ほふり場に引かれていく羊のように、毛を刈る者の前で黙っている雌羊のように、彼は口を開かない。

53:8 しいたげと、さばきによって、彼は取り去られた。彼の時代の者で、だれが思ったことだろう。彼がわたしの民のそむきの罪のために打たれ、生ける者の地から絶たれたことを。

【説教要約】

天地創造の神様が人間とられた！ そんな馬鹿な話、信じられるか。

(A)日本人の神概念

日本人は偉大な人が死ぬと神様に祭り上げます。

菅原道真→天神様 平将門→明神様 源義家→八幡様 徳川家康→権現様
乃木大将→乃木明神 豊臣秀吉→豊国神社明治天皇→明治神宮

(B)天地創造の神様が人間とられた理由

これはアメリカでの話です。あるクリスマスの晩のことです。奥様がご主人をクリスマスの集會に誘いましたが、いつものように「私は行かない」と断りました。奥様はいつもご主人がイエス・キリストを自分の救い主として信じる事が出来るように心から祈っていました。

奥様は出かけました後から雪が降り始めました。益々雪が降り風も激しくなってきました。その時何か音がします。その音のする方を見ると雪が降り積もる中、鳥が逃げ場を探して、明かりのついた窓のところに来ています。何羽もいます。鳥はとても寒そうです。

ご主人は外の納屋に鳥が入れるようにと外の納屋のところで「こちらだよ、こちらだよ」と大きな声で叫びました。しかし鳥は怖がって来ません。今度は納屋に電気をつけました。それでも鳥達は納屋に入ろうとしません。ご主人は何とか鳥たちを助けようと必死でした。しかし鳥たちは人間を怖がるのです。雪の降りすさぶ中でご主人は「自分が鳥になったら」と思いました。

その時教会の鐘が鳴りました。ご主人は「はっと」心の中で気づきました。天地創造の神様が人間となって地上に来てくださった本当の意味が解りました。祈っているご主人の姿がそこにありました。天地創造の神様が人間となられて人間の言葉で話してくださらなければ、神様の愛を人間は理解することが出来ません。

私は天地創造の神様はいないと思っていましたが、イエス様が大好きでした。イエス様がサマリヤの女や罪深い遊女を愛され十字架で罪人の身代わりとして死なれた、イエス様の愛がわかりました。

(C)天地創造の神様が人間になられたことを人間にどのように教えたか。

クリスマスの晩にご主人が鳥を助けようとして「こっちだよ、こっちだよ」と叫んでも、鳥たちには解らなかつたように神様の言葉は人間には理解できません。神様は預言という方法で人間にわからせようとしてしました。

イエス・キリストはどこで生まれたか、どのような生まれ方をしたか、どのような死に方をしたか、死人の中からどのように蘇られたかを前もって預言をしておいて、すべてその通りになれば人間にはそのようなことはできないので、神様だと分かるのです。

C-1. どこで生まれたか

ミカ書 5:2, ベツレヘム・エフラテよ。あなたはユダの氏族の中で最も小さいものだが、あなたのうちから、わたしのために、イスラエルの支配者になる者が出る。その出ることは、昔から、永遠の昔からの定めである。

イエス・キリストはベツレヘムで生まれると預言されていました。そんなことは簡単だ、マリヤとヨセフがベツレヘムに住んでいればよいことです。しかしマリヤとヨセフはガリラヤのナザレに住んでいたのです。

ルカ 2:1, そのころ、全世界の住民登録をせよという勅令が、皇帝アウグストから出た。
ルカ 2:2, これは、クレニオがシリアの総督であったときの最初の住民登録であった。
ルカ 2:3, それで、人々はみな、登録のために、それぞれ自分の町に向かって行った。
ルカ 2:4, ヨセフもガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。彼は、ダビデの家系であり血筋でもあったので、

神様が皇帝アウグストを用いて住民登録をせよという命令を出させたのです。ところがなんとヨセフの本籍地がベツレヘムなのです。ナザレからベツレヘムまで 150 キロもあるの

です。マリヤが臨月なのでそんな遠くまで旅は出来ません。しかし皇帝アウグストの命令なのです。どうしてもベツレヘムまで行かなければならないのです。こうしてイエス・キリストはベツレヘムで生まれたのです。

C-2. どのような生まれ方をしたのか

イザヤ書 7:14, それゆえ、主みずから、あなたがたに一つのしるしを与えられる。見よ。処女がみごもっている。そして男の子を産み、その名を『インマヌエル』と名づける。

天地創造の神様は処女から人間として生まれられたのです。

マタイ 1:18, イエス・キリストの誕生は次のようであった。その母マリヤはヨセフの妻と決まっていたが、ふたりがまだいっしょにならないうちに、聖霊によって身重になったことがわかった。

男性と女性から生まれたら普通の人間です。天地創造の神様は聖霊によって身重になられたのです。聖書の神様は、父なる神、子なる神、聖霊なる神様です。では神様は3人いるのか、神様はただ一人です。

例えば箱は一つでも縦、横、高さがあります。神様がお造りになられたものは、気体、液体、固体のように三つにして一つです。動物、植物、鉱物のように三つにして一つです。神様は三つにして一人の神様です。天地創造の神様はマリヤのお腹を借りて聖霊によって身重になられたのです。

マリヤから赤ちゃんが生まれる方法は**3通り**あります。

①マリヤとヨセフ

マタイ 1:19, 夫のヨセフは正しい人であって、彼女をさらし者にはしたくなかったので、内密に去らせようと決めた。

ヨセフはマリヤが身重になってきたのを見て悩んでいるので、マリヤとヨセフの赤ちゃんではありません。

②マリヤとヨセフ以外の男性

申命記 22:23-2

ある人と婚約中の処女の女がおり、他の男が町で彼女を見かけて、これといっしょに寝た場合は、あなたがたは、そのふたりをその町の門のところに連れ出し、石で彼らを打たなければならない。彼らは死ななければならない。これはその女が町の中におりながら叫ばなかったからであり、その男は隣人の妻をはずかしめたからである。あなたがたのうちから悪を除き去りなさい。

ユダヤではマリヤがヨセフ以外の男性と肉体関係をもって身重になったとすれば、マリヤとヨセフ以外の男性は石討ちの刑で殺されるのです。ですからマリヤとヨセフ以外の男性から赤ちゃんが生まれることはできません。

③マリヤと聖霊

- 1.マリヤとヨセフによってマリヤが身重になったのではありません。
- 2.マリヤとヨセフ以外の男性であれば二人とも殺されます。
- 3.マリヤと聖霊によって赤ちゃんが生まれたのです。

C-3. どのような死に方をしたか

イザヤ書 53:6, 私たちはみな、羊のようにさまよい、おのおの、自分かつてな道に向かつて行った。しかし、主は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。

イザヤ書 53:7, 彼は痛めつけられた。彼は苦しんだが、口を開かない。ほふり場に引かれて行く小羊のように、毛を刈る者の前で黙っている雌羊のように、彼は口を開かない。

イザヤ書 53:8, しいたげと、さばきによって、彼は取り去られた。彼の時代の者で、だれが思ったことだろう。彼がわたしの民のそむきの罪のために打たれ、生ける者の地から絶たれたことを。

イエス・キリストは私たちの罪の身代わりとして十字架で殺されることが預言されていました。預言されていた通りイエス・キリストは私たちの罪の身代わりとして十字架で殺されました。

C-4. どのように死人の中から蘇られたか

詩篇 71:20, あなたは私を多くの苦しみと悩みとに、会わせなさいましたが、私を再び生き返らせ、地の深みから、再び私を引き上げてくださいます。

イエス・キリストは死人の中から蘇ることが預言されていました。イエス・キリストは預言されていた通り死人の中から三日目に蘇りました。

ルカ 24:36, これらのことを話している間に、イエスご自身が彼らの真中に立たれた。

ルカ 24:37, 彼らは驚き恐れて、霊を見ているのだと思った。

イエス・キリストが死人の中から三日目に蘇られて、弟子たちにお会いした時、弟子たちはイエス様の幽霊だと思いました。死なれたイエス様がよみがえられて弟子達に合われたら弟子たちが幽霊だと思うのも無理はないと思います。

ルカ 24:38, すると、イエスは言われた。「なぜ取り乱しているのですか。どうして心に疑いを起こすのですか。

ルカ 24:39 わたしの手やわたしの足を見なさい。まさしくわたしです。わたしに触って、よく見なさい。霊ならこんな肉や骨はありません。わたしは持っています。

面白いのは日本の幽霊は足や手はありません、イスラエルの幽霊も足や手がないのです。イエス様は幽霊なら足や手はないはずだから私の足や手に触って見なさいと言っておられません。

ルカ 24:40, [本節欠如] 脚注 = イエスはこう言われて、その手と足を彼らにお示しになった。

ルカ 24:41, それでも、彼らは、うれしさのあまりまだ信じられず、不思議がっているので、イエスは、「ここに何か食べ物がありますか。」と言われた。

ルカ 24:42, それで、焼いた魚を一切れ差し上げると、

ルカ 24:43, イエスは、彼らの前で、それを取って召し上がった。

弟子たちがまだ信じられずにいるので、イエス様は「ここに何か食べる物がありますか」と尋ねられたので、焼き魚を差し上げるとみんなの前で焼き魚を召しあがられた。焼き魚を食べる幽霊はいないので弟子たちはやっと蘇られたイエス様を信じた。

使徒 1:3, イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。

弟子たちが福音を語るのに三日目に死人の中から蘇られたことは決定的に重要なことなのでイエス様は蘇られたあと 40 日も弟子たちと一緒にいられた。とても当たりそうにない預言がすべて当たっているということは、これは天地創造の神様にしか出来ない事ですので、聖書が天地創造の神様の言葉だと信じる事が出来ます。

(D) 天地創造の神様が人間となられた目的

ヘブル 9:22, それで、律法によれば、すべてのものは血によってきよめられる、と言ってよいでしょう。また、血を注ぎ出すことがなければ、罪の赦しはないのです。

血は命です。私たちの罪の裁きは死です。十字架でのイエス・キリストの身代わりは、イエス・キリストの死によって達成するのです。

ローマ 5:8, しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。

イエス・キリストは私達の罪の身代わりとして十字架で死んでくださったのです。愛は犠牲によってわかると言われますが、死より大きな犠牲はありません。イエス・キリストは私たち罪びとを愛するためにこの世に来てくださったのです、

Iヨハネ 3:16, キリストは、私たちのために、ご自分のいのちをお捨てになりました。それによって私たちに愛がわかったのです。ですから私たちは、兄弟のために、いのちを捨てるべきです。

イエス・キリストの愛を信じてください。

【説教:大木英雄牧師】